

達成度：H25.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

生涯学習課の目標（平成24年度）自己評価書

生涯学習課長 濱野 敏幸

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 生涯学習の推進（社会教育班）</p> <p>近年の社会環境、生活環境の急速な変化に対応するためには、自ら学習を継続させる必要があり、いつでも個人が必要とする学習機会の提供に努めます。また、生涯学習推進のため家庭、学校、地域、各種団体、行政が連携して各種事業に取り組みを行います。</p> <p>（1）生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順天堂大学生涯学習公開講座を4回実施 ・町民文化祭開催に伴う実行委員会への支援 ・第1次酒々井町生涯学習推進構想（平成24年度から平成33年度）が策定され、平成24年度以降は上位計画である「酒々井町総合計画」及びその他の当町が定める諸計画との整合性を保ち、かつ連携しながら生涯学習の振興を推進します。 <p>（2）青少年健全育成</p>	<p>5</p> <p>5</p> <p>3</p>	<p>（1）生涯学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印西市と共同で全4回の公開講座を開催し、親子150人（延べ）の参加がありました。親子でスポーツを行うことにより、体の健康、親子のコミュニケーションを図ることができました。 ・町民文化祭開催に伴い、実行委員会へ支援を行い、町民の芸術文化に対する関心を高め、より多くの町民が日頃の学習活動の成果を発表する場の提供に協力しました。 ・第1次酒々井町生涯学習推進構想を具体化するために策定した第1期酒々井町社会教育計画（前期）（平成24年度から平成28年度）により、各種事業を進めています。 <p>（2）青少年健全育成</p>

<p>・子ども会事業への支援（体験教室・球技大会・映画会）</p>	<p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体験教室・・・6月15日、コミュニティープラザにおいて、防災教室として、ハイゼックスによる炊き出し、各種防災体験を行いました。（参加者150人） ・キャンプ教室「勝っタネくんの冒険」・・・8月4～5日、内浦山県民の森において、小学生を対象に行いました。（参加者小学生38人、大人20人） ・球技大会・・・10月7日、酒々井中体育館において、スポレク祭に合わせドッジボールを行いました。（参加者11チーム125人） ・ふれあい映画会・・・12月9日、プリミエール酒々井文化ホールにおいて、ディズニー映画「クリスマスキャロル」を上映しました。（参加者189人）
<p>・青少年相談員事業への支援（スポーツ教室・スポレク祭綱引き・映画会 たこ作り教室・たこあげ大会・防犯パトロール）</p>	<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室・・・7月7日、パークゴルフを予定していましたが、雨天により中止しました。 ・星空の映写会・・・7月28日、役場駐車場において、「カンフーパーンダ2」を上映しました。（参加者150人） ・綱引き大会・・・10月7日、酒々井中体育館において、スポレク祭に合わせ綱引き大会を行いました。（参加者①小学生10チーム97人・②一般6チーム40人） ・親子たこづくり教室・・・1月20日、大室台小体育館において実施しました。（参加者31人） ・親子たこあげ大会・・・1月27日、総合公園多目的広場において、実施しました。（参加者30人） ・防犯パトロール・・・7月28日、8月21日（関係機関合同）、8月25日、9月1日（お待夜）に実施しました。

<p>(3) 成人教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式（1月13日開催予定）の開催と実行委員会への支援（実行委員主催の成人式の実施） <p>(4) 盛年式（12月16日開催予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・60歳の人生の節目を祝う「盛年式」を行い、盛人世代（中高年）が様々な人や歴史、地域・社会について学び、自らできる地域や社会への活動につなげます。 <p>(5) 家庭教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の家庭教育学級の運営（ローズマリー学級7回・なずなグループ7回） ・学校の家庭教育学級への支援（酒々井小学校・大室台小学校・酒々井中学校） ・家庭教育相談員による週2回（木・金）の家庭教育相談の対応 ・家庭教育学級生を対象に健康福祉課と共催して食育講習会を4回実施 <p>(6) 人権教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育セミナーの開催（年6回開催、各種団体と共催） 	<p>5</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>5</p>	<p>(3) 成人教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人式・・・1月13日、プリミエール酒々井文化ホールにおいて行いました。（参加新成人129人） <p>(4) 盛年式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛年式・・・2月17日、中央公民館講堂において行いました。（対象参加者56人）参加者のアンケート結果から多くの人に参加して良かったとの回答がありました。当初、12月16日に開催予定でしたが、国政選挙が行われたため延期となり、参加者の減少の要因となりました。 <p>(5) 家庭教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローズマリー学級・・・就学前児童の保護者を対象（学級生14人）学習会を10回開催しました。なずな学級については、申込者がいなかったので開級しませんでした。 ・各学校の家庭教育学級・・・各学校の学級生は、酒々井小53人、大室台小60人、酒々井中16人、合計129人でした。学習会は各学校6～7回行いました。 ・家庭教育相談の対応・・・週2回（木・金）に対応していますが、平成24年度の相談件数は、電話によるものが1件でしたが、家庭教育学級の学習会時に相談を受けることが多くありました。 ・食育講習会・・・各学級共に学習会に取り入れました。 <p>(6) 人権教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育セミナーの開催・・・平成24年度は6回開催しました。（参加人数延べ750人）あらゆる人権問題の解
---	-------------------------------------	--

<p>・人権教育の啓発活動（ビデオなどの貸し出し）</p> <p>（7）社会教育団体等への支援</p> <p>・PTA・婦人会・ユネスコ・文化協会・ボーイスカウト・ガールスカウト</p> <p>・B-Net子どもセンター</p>	<p>5</p>	<p>消を目指し、人権に対する理解を深め、人権意識の向上を図りました。</p> <p>・人権教育の啓発活動・・・各学校の人権教育教材として貸し出しを行いました。</p> <p>（7）社会教育団体等への支援</p> <p>・各社会教育団体へ支援を行い、活動の助成を行いました。今年度は、町PTA連絡協議会には、「こども110番の家」の看板作成の助成を行いました。</p>
---	----------	--

<p>2 史跡本佐倉城跡調査整備事業（文化財班）</p> <p>国史跡本佐倉城跡の活用に向けて保存整備事業の充実を図り、本佐倉城跡の周知、普及に努めます。</p> <p>（１）保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路下となっているIV郭門跡周辺の追加発掘調査を行い、平成19年度に確認された発掘資料と併せ、門跡等の全体像について取りまとめます。 ・東山馬場の指定地外部分を入口広場として、トイレ、管理詰所、倉庫、駐車場等を整備し、ボランティアガイドの活動拠点の設置と併せ、見学者等への利便性向上を図ります。平成24年度からの2か年で用地購入を行い、平成24年度は、用地の購入と用地購入に際しての測量、調査を行います。 <p>（２）現地見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査成果・整備進捗状況等についての現地見学会を「酒々井ふるさとガイドの会」、「佐倉市」と共同で行います。 <p>（３）周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館、本庁舎玄関において本佐倉城跡や周辺関連遺跡のパネル、出土遺物の展示を行います。 <p>3 史跡ウォーキング（文化財班）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歴史のまち酒々井」をアピールするため、町内に数多く所在する寺社、史跡、名所、旧跡等の貴重な文化財をめぐるウォーキング事業を各種団体と協働で実施し、町内外へ向けて周知を図るとともに、町の観光振興・交流人口の増加を図ります。 	<p>5</p> <p>5</p> <p>4</p> <p>5</p>	<p>2 史跡本佐倉城跡調査整備事業（文化財班）</p> <p>（１）保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IV郭門跡周辺の追加発掘調査を行い、不明となっていた3番目の門跡、通路跡の線形等の成果が得られました。また、発掘調査現地説明会を併せて開催しました。 ・入口広場に係る物件調査、土地鑑定評価、税務署事前協議を行い、地権者2名2筆分の用地買収、物件補償、登記を完了しました。 <p>（２）現地見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒々井町と佐倉市の共催で、3月9日に「酒々井ふるさとガイドの会」、「NPO法人まちづくり支援ネットワーク佐倉」のボランティアガイドの協力により、現地見学会を開催しました。47名の一般参加がありました。 <p>（３）周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館ロビー、役場本庁舎玄関にて本佐倉城跡の発掘調査に係る展示及びパンフレット配布を実施し、来庁者への周知を図りました。 <p>3 史跡ウォーキング（文化財班）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月21日に本佐倉城跡を中心に周辺関連史跡を解説付団体歩行でめぐる（引率・解説は酒々井ふるさとガイド及び郷土研究会）ウォーキングを実施しました。開催に当たっては各種団体と協力し、地域住民による「おもてなし」
---	-------------------------------------	---

<p>4 古民家・古建築基本調査の実施（緊急雇用創出事業の活用） ・地域の観光資源として利活用が期待される町内の古民家・古建築について、現地調査、図面作成などの基本調査を実施し、パンフレット作成などを行います。</p> <p>5 まちの顔づくり推進事業 ・江戸時代に栄えた旧酒々井宿を「酒々井町の顔」として築50年以上の建築物を町登録有形文化財として登録し、歴史的景観に配慮した歩行者空間を設けるなどの町並み保存・整備を行い、通学路の確保や観光資源として活用します。平成24年度は、今もなお古い町並みや建造物が残る「酒々井町役場入口」交差点の一部を対象とします。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>も同時に開催されました。101名の参加を得、本佐倉城跡の周知や「歴史のまち酒々井」としてのアピールが行えました。</p> <p>4 古民家・古建築基本調査の実施（緊急雇用創出事業の活用） ・平成24年度の古民家・古建築基本調査は、緊急雇用創出事業を活用し、専属の文化財調査員1名、調査補助員1名を雇用して、古民家のリストアップのほか、勝蔵院・島田長右衛門家・島田政五郎家等の現地調査、図面作成などを実施しました。またパンフレットとして『酒々井の民家その1・2』の作成（各4,000部）を行いました。</p> <p>5 まちの顔づくり推進事業 ・「酒々井町役場入口」交差点に所在する島田長右衛門家と島田政五郎家について、平成24年12月21日、酒々井町登録有形文化財として登録し、古民家前の土系舗装や案内看板の設置などの環境整備を実施して、当時の町並みの保存・整備と併せ、通学路の安全確保が図れました。</p>
---	----------------------------	---

<p>6 スポーツ・レクリエーションの推進（スポーツ振興班）</p> <p>町民のニーズにあったスポーツ・レクリエーションを展開するとともに、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図ります。</p> <p>（1）スポーツ・レクリエーション祭（10月7日開催予定）</p> <p>各種体育団体等が中心となり、実行委員会を組織し企画・運営を行います。事前に生涯スポーツ教室を行い、参加しやすい体制づくりをします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施種目 綱引き、バドポン、ソフトバレーボール、体力測定、グランドゴルフ、ディスクゴルフ、インディアカ、食育コーナー、昔の遊びコーナーなど <p>（2）生涯スポーツの推進</p> <p>スポーツ推進委員が中心となり、誰でも気軽に取り組める軽スポーツの普及を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 ウォークラリー大会、軽スポーツ大会・教室など <p>（3）健康と体力づくりの推進</p> <p>健康体力づくり推進員が中心となり、ウォーキングを主体とした事業を年4回実施し、体力づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 町内ウォーキング1回、ハイキング3回 <p>（4）競技スポーツの向上</p> <p>体育協会が中心となり、各種スポーツ大会を開催し競技力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 印旛郡市民大会の開催及び選手派遣、各競技団体による町民大会など 	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>（1）スポーツ・レクリエーション祭（10月7日開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会を組織し、企画・運営を行い8種目に626名が参加しました。 ・実施種目 綱引き、バドポン、ソフトバレーボール、インディアカ、こども会球技大会、昔の遊びコーナーなど（雨天により屋外競技のグランドゴルフ・ディスクゴルフ中止） <p>（2）生涯スポーツの推進</p> <p>スポーツ推進委員が企画運営し、誰でも気軽に取り組める軽スポーツの普及を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施事業 ウォークラリー大会（5月20日38名）、軽スポーツ大会・教室（3月23日33名） <p>（3）健康と体力づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康体力づくり推進員が中心となり、ウォーキングを主体とした事業を年3回実施。参加者182名。 ・実施事業 町内ウォーキング1回、ハイキング2回（雨天により、ハイキング1回中止） <p>（4）競技スポーツの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会専門部が企画運営を行い、各種スポーツ大会を開催し競技力の向上を図りました。 <p>各種大会に2,635名の参加があり、印旛郡市体育大会に</p>
--	-------------------------------------	--

<p>(5) 体育施設の有効活用</p> <p>既存体育施設・学校開放施設を効率的かつ有効に活用しながら、スポーツ・レクリエーションに親しむ場の提供を行います。</p> <p>また、町体育館については、震災の影響により使用を中止しており、町体育館検討委員会からの新規建設が望ましいとの提言を受け、総合計画に明記し、平成 26 年度に建設検討委員会を設置し、平成 27 年度設計、平成 28 年度に建設を計画しています。</p>		<p>15 競技 260 名の選手団を派遣しました。</p> <p>(5) 体育施設の有効活用</p> <p>既存体育施設・学校開放施設を効率的かつ有効に活用しながら、スポーツ・レクリエーションに親しむ場の提供を行いました。(利用登録団体：69 団体、1,444 名)</p>
--	--	---